# 子どもの育ちを支援する

# プレイワーカー&ファシリテーター研修

子どもにとって遊ぶことは自らの体と心を健全に成長させるものであり、生きることそのもの。 子どもに関わるプレイワーカーとは、どのような存在で どのような力量を求められるのか。 子どもに寄り添い、子どものやりたいことを引き出し、社会で力を発揮する機会へと つなげていくファシリテーターのスキルとはどのようなものか。 そして、子どもが育ち、力を発揮しながら成長できる地域であるために 支援者に求められることはなにかを学びます。

定 員:30人

対 象:子ども・子育て支援や子どもに関する活動に関わっている大人・学生

子ども・子育て支援や子どもの育ちに関心のある大人・学生、児童館職員、行政職員など

参加費:無料

	日程・会場	内容	講師
第1回	H24.9月21日(金) 18:30~20:30 芸術創造センター 大会議室	「子どもの発達と遊び」 〜遊びの中で育つ子ども〜 子どもの遊ぶことの意義、子どもを取り巻く現状 子どもにかかわる支援者の役割	TOKYO PLAY 代表 嶋村仁志
第2回	H24.9月22日(土) 10:00~16:00 芸術創造センター 大会議室	「子どもの遊びを支援する」 <b>〜プレイワーカーとはなにか〜</b> 午前:プレイワーカーの役割・存在 午後:プレイワーカーの力量(グループワーク)	TOKYO PLAY 代表 嶋村仁志 プレイソーシャルワーカー 荒田直輝
第3回	H24.10月8日(月) 10:00~16:00 昭和生涯学習センター 視聴覚室	「子どもの主体性を尊重する」	NPO 法人 NIED・国際理解 教育センター代表理事 伊沢令子
第4回	H25.1月6日(日) 13:30~16:30 会場 未定	「子どもと地域をつなぐ」 ~コミュニティワークとはなにか~ 子どもたちといっしょに住みやすい地域をつくっ ていくために、支援者が求められていること	武蔵大学人文学部教授武田信子

#### ◆主催◆

特定非営利活動法人こども NPO 財団法人こども未来財団 

## 嶋村仁志

TOKYO PLAY 代表、I PA(子どもの遊ぶ権利のための国際協会)常任委員

英国リーズ・メトロポリタン大学 社会健康学 部プレイワーク学科高等教育課程修了。

1996年に東京・世田谷にある冒険 遊び場「羽根木プレーパーク」の、2003年には「川崎市子ども夢パークのプレイリーダーとなる。プレイワークに関するイギリスの事例や研究書など出版

#### 荒田直輝

1999年から羽根木プレーパークで6年間常駐プレイリーダーとして勤務。子どもたちとの関わりと経験の中から、子どもの「遊び」を中心とした成育環境の重要性を社会化していくためには、実践に裏付けられた専門的な知識が必要であると確信。現在は大学で社会福祉を専門に学びながら、プレイソーシャルワーカーとして子どもの遊び場・居場所を中心に、子どもと社会をつなぐ支援活動を行っている。

## 伊沢令子

NPO 法人 NIED・国際理解教育センター 代表理事、 ファシリテーター

国際理解、人権、まちづくりなど参加型の ワークショップファシリテーターとして、 様々な分野で活躍。日進市や知多市では、 行政と恊働して子どもの権利条例を子ども を含めた参加型で策定。

中京大学現代社会学部·国際英語学部 愛知学院大学総合政策学部/非常勤講師

## 武田信子

武蔵大学人文学部教授。専門は臨床心理学(臨床心理士)で、子どもの養育環境の改善に関わるさまざまな分野で活動。大学で教員養成を行う一方、全国で子ども・子育てや教育・心理・コミュニティワーク・人権に関する講演や研修を行う。元トロント大学ソーシャルワーク研究科及びアムステルダム自由大学教育学研究科客員研究員。「子どもの遊びと大人の役割研究会」メンバー。近著に「育つ・つながる子育て支援一基本的な技術・態度を身につける32のリスト」、「実践コミュニティワーク」(ビル・リー著 武田・五味共訳)など。

第1回・2回 芸術創造センター 大会議室 名古屋市東区葵一丁目3番27号

- ・地下鉄東山線「新栄町」下車1番出口を北へ徒歩3分
- ・地下鉄桜通線「高岳」下車3番出口より東へ徒歩5分

第3回 昭和生涯学習センター 視聴覚室 名古屋市昭和区石仏町 1-48

・地下鉄鶴舞線及び桜通線「御器所」下車2番出口南約300m 3番出口南東約300m

第4回 未定

# 特定非営利活動法人こども NPO

名古屋市緑区作の山6番地 Tel/fax: (052)896-4295 http://www.kodomo-npo.or.jp/